

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0660010	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	旧いとう旅館活用整備事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	ぎふ魅力づくり推進政策課		
実施方法	直営	補助等の種類	—	実施主体	岐阜市
実施期間	令和3 年度～	年度	根拠法令・関連計画	—	

【2.事業概要】

事業の目的		本市を代表する観光エリアである「川原町」に所在する「旧いとう旅館」を活用し、観光振興を通じた魅力向上や交流人口の増加を図る。
事業の内容		人々が集い、歴史や文化、自然を感じられるとともに、周辺観光施設等と一体となった面的魅力の向上に資するべく、既存施設を生かした活用整備を行う民間事業者を選定する。
事業 の 対 象	何を	活用整備を行う民間事業者の選定
	誰に	市民及び観光客
	どのくらい	活用整備を行う民間事業者の選定を行う
令和3年度 (実施内容)		旧いとう旅館活用整備事業に係る事業者選定公募型プロポーザルの実施

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	—		—		646	20
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	—		—		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	—		—		0	
計(A)	—	—	—	—	646	20

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
				78
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	報酬			73
	旅費			4
	食糧費			1
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
				0
計(D)=B+C		—	—	78

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	—	—	724

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	—	—	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	—	—	724

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者			(主に)岐阜市民
受益者数			410,000
受益者負担額(千円)			0
受益者負担率(%)			0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	—	—	2

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	人々が集い、本市の歴史や文化、自然を感じられる魅力的な施設整備		単位	—
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	—	—	
実績値	—	—	—	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	本市の歴史や文化、自然を感じられる魅力的な施設整備により、観光客の増加や賑わいの創出が図られる。		単位	—
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	—	—	
実績値	—	—	—	
達成状況	—	—	—	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	ぎふ長良川の鵜飼や岐阜城など、本市を代表する観光資源に近接する川原町エリアに立地し、観光振興の推進に資する活用を図る必要がある。 寄付採納した施設であり、市が担うべき事業である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	事業者選定公募型プロポーザルを実施し、民間事業者を選定した。 既存施設を生かした活用整備を行う民間事業者を選定するために、公募型プロポーザルを実施することが最も適している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	既存施設を生かした活用整備を行う民間事業者を選定し、令和4年度、整備する予定である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	本市の歴史や文化、自然を感じられる魅力的な施設整備により、観光客の増加や賑わいの創出が図られる。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	令和3年度、既存施設を生かした活用整備を行う民間事業者を選定した。令和4年度、施設整備を行う予定である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0660010	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	旧いとう旅館活用維持管理事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	ぎふ魅力づくり推進政策課		
実施方法	直営	補助等の種類	—	実施主体	岐阜市
実施期間	平成28 年度～	年度	根拠法令・関連計画	—	

【2.事業概要】

事業の目的		本市を代表する観光エリアである「川原町」に所在する「旧いとう旅館」を活用し、観光振興を通じた魅力向上や交流人口の増加を図る。
事業の内容		除草や樹木剪定等、適正な施設管理を行う。
事業 の 対 象	何を	活用整備を行う民間事業者の選定及び適正な施設管理
	誰に	市民及び観光客
	どのくらい	活用整備を行う民間事業者の選定を行うとともに、適正な施設管理を実施する
令和3年度 (実施内容)		施設管理(警備業務(通年)、除草業務(1回)、樹木剪定(1回))

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	680	20	650	20	646	20
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	680	20	650	20	646	20

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		297	604	525
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	194	196	389
	手数料	125	404	115
	修繕料	404	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		297	604	525

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	977	1,254	1,171

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	977	1,254	1,171

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	(主に)岐阜市民	(主に)岐阜市民	(主に)岐阜市民
受益者数	410,000	410,000	410,000
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2	3	3

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	老朽化や景観、防犯に係る施設の維持管理		単位	—
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	—	—	
実績値	—	—	—	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	活用整備までの間における良好な建物保存及び景観等が図られる。		単位	—
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	—	—	
実績値	—	—	—	
達成状況	—	—	—	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	ぎふ長良川の鵜飼や岐阜城など、本市を代表する観光資源に近接する川原町エリアに立地し、観光振興の推進に資する活用を図る必要がある。 寄付採納した施設であり、市が担うべき事業である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	現状の経費は管理費用のみである。 既存施設を生かした活用整備を行う民間事業者を選定し、令和4年度、整備する予定である。契約締結後は、民間事業者が維持管理を行う。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	既存施設を維持管理する上で必要最低限の業務である。令和4年度、契約締結後は、民間事業者が維持管理を行う。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	今後、民間事業者が、本市の歴史や文化、自然を感じられる魅力的な施設整備を行うことで、観光客の増加や賑わいの創出が図られる。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	既存施設の整備までの間、老朽化や景観、防犯等への適切な対応を図るため、適宜、必要な維持管理業務を行う。